



## 2009年ユースナショナル候補選手強化合宿（2回）実施公示

## 2009年ISAFユースワールド選手権大会日本代表選考会レース公示

### I. 2009年ユースナショナル候補選手強化合宿実施公示

1. 主 催 (財) 日本セーリング連盟 (競技力向上委員会)
2. 主 管 和歌山県セーリング連盟、和歌山セーリングクラブ (ナショナルレーシングセンター)
3. 目 的 日本セーリング連盟 (以下 JSAF) 競技力向上委員会では、選手強化事業の一貫指導として、国内大会を含め国際大会 (ISAF ユースワールド) において活躍できる選手の強化育成 (2回目) を実施する。また選考会も合宿の一貫と定め選手相互のレベルアップを図る目的とする。
4. 協 賛 株式会社 スリーボンド
5. 後 援 和歌山県、和歌山県教育委員会、(社) 和歌山県体育協会、和歌山市、和歌山市教育委員会
6. 種 目
  - (1) レーザーラジアル級 (シングルハンダー級男子/女子)
  - (2) 420級 (ダブルハンド級男子/女子)
  - (3) RS : X級 8.5 m<sup>2</sup> (男子/女子)※上記は、2009年 ISAF ユースワールド 実施種目
7. 場 所 和歌山セーリングセンター  
和歌山県和歌山市毛見1514  
tel 073-448-0251 fax 073-494-3252  
<交通手段> JR紀州路快速 海南駅下車タクシー (公共機関利用の場合)  
Eメールアドレス/ info@wakayama-sailing.org
8. 期 日 2009年3月20日 (金) ~ 3月24日 (火) 4泊5日
9. 参加資格
  - (1) 2008年度 (財) 日本セーリング連盟会員及び参加種目のクラス別協会登録者
  - (2) 2008年12月25日~30日に和歌山で開催実施した2009年ユースナショナルチーム候補選手強化合宿に参加した者のうち、2009年12月31日現在満15歳以上満19歳未満の者
  - (3) 上記年齢の範囲で、新たに各艇種別協会および各都道府県の連盟より推薦され、競技力向上委員会が参加を認めた選手
  - (4) 上記年齢の範囲でその他競技力向上委員会が参加を認めた選手
  - (5) 参加選手及び各団体からの推薦者の判断基準は、合宿及び期間中に実施される選考レースに出場できる対象者でなければならない。
  - (6) 参加選手は、10m/sec 以上の風速でも十分な帆走能力と体力を持った選手でなければならない。
10. 講 師 JSAFオリ特委員会、競技力向上委員会メンバー  
(予定) 海外招聘チームコーチ、専門分野の講師、2009年ナショナルチーム選手、他

11. 参加料 1名 30,000円

※上記には、合宿参加費、宿泊費、食費(全食)、施設使用料および ISAF ユースワ  
ールド選考レース参加料を含む。

12. 参加申込

(1) 8. 参加資格(2)に該当する2008年12月開催の2009年ユースナシ  
ョナルチーム候補選手強化合宿に参加した選手は

別紙「参加申込書」および「宿泊申込書」に必要事項を記載

(財)日本セーリング連盟競技力向上委員会宛てに送付の事

(2) 8. 参加資格(3)(4)に該当する新たに推薦される選手は

別紙「自己推薦申請書兼参加申込書」および「宿泊申込書」に必要事項を記載

同じく(財)日本セーリング連盟競技力向上委員会宛てに送付の事

推薦申請書受領後に「競技力向上委員会」より参加諾否の通知を行います。

送付先：・(財)日本セーリング連盟競技力向上委員会

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育館内

TEL 03-3481-2357

FAX 03-3481-0414

E-mail [mam-olytoku@jsaf.or.jp](mailto:mam-olytoku@jsaf.or.jp)

**《可能な限り、エクセルファイルを Mail でお送り下さい》**

13. 締切日 2009年3月6日(金)必着

**※期日を過ぎた申込は一切受けない**

14. 参加料の支払い

(1) 参加資格(1)に該当する既認定選手

3月6日(金)までに送金の事

(2) 参加資格(2)(3)に該当する自己推薦選手

参加承認通知受領後速やかに送金の事

なお、送金に当たっては必ず選手本人名で送金の事

送金口座：三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店

(普)1061200 財団法人日本セーリング連盟

15. 使用艇の搬入方法

(1) 参加選手は、事前に大会事務局に搬入、搬出の手続きを行うこと。

(2) 艇の保管期間は、平成21年3月19日～3月25日とする。

(3) 保管期間外の施設使用料等は、各自負担で清算のこと。

16. チャーター艇

遠隔地選手でチャーター艇を希望する選手には、艇を用意する。

(1) レーザーラジアル級(セイル、艀装品除く)×12隻を用意する。

チャーター料は、1隻/8,000円とする。

(2) 420級(セイル、艀装品除く)×7隻を用意する。

チャーター料は、1隻/10,000円とする。

但しセイル(メイン、ジブ、スピツ)を含む場合は、1隻/15,000円とする。

- (3) RS : X級は、参加者各自で用意すること。
- (4) チャーター艇は、3月22日からの選考会に継続して使用することができる。
- (5) チャーター艇を使用する者は、引渡し時に誓約書に署名し、使用中での破損または部品の欠品があった場合は、自己責任で弁償しなければならない。

17. 日程

日 時		内 容	備 考
3月20日(金)	9:00~11:30	合宿&選考レース受付	チャーター艇引き渡し
	11:30~12:15	昼食	合宿の説明
	12:15	合宿開会式/合宿説明ミーティング	(クラブハウス会議室)
	13:30~16:00	海上練習 ※体力測定(レーザーラジアル参加者)	※体育館 送迎バス運行
	17:00~	宿舎移動	
	17:15~	チェックイン、入浴	宿舎
	18:00~	夕食	会議室(宿舎内)
	19:00~21:00 22:00	ミーティング 就寝	
3月21日(土)	6:20	起床	
	6:30~	ウォーキング、ストレッチング	全員参加
	7:00~8:00	朝食	
	8:30	ハーバー移動	送迎バス運行
	9:00~	ミーティング(練習説明)	
	9:30~12:00	海上練習 練習内容等はコーチより指示	ハーバー会議室
		出艇前のミーティング	
	13:30~16:00	海上練習	
	17:00	宿舎移動	送迎バス運行
	18:00~	夕食	
	19:00~20:30	ミーティング	
20:30~ 22:00	開会式、スキッパーズミーティング 就寝	会議室(宿舎内) 会議室	
12月22日(日) ~24日(火)	7:00~8:00	朝食	
	8:00	ハーバー移動	
	10:00~	選考レース開始 (レース日程に準じる)	
	19:00~20:30	ミーティング	

<注意事項>

- ・天候等でスケジュールが変更される場合があります。

18. 宿 泊 ホテル 「アバローム紀の国」

和歌山市湊通丁北2-1-2 TEL 073-436-1200

※マリーナから車で20分、マイクロバスで送迎

※駐車場あり(宿泊客無料)

※全ての参加選手は、本宿泊場所を基本とする。

※参加選手は、期間中Twin又はトリプル使用とする。

※帯同保護者/指導者が宿泊する場合は、7,500円(1泊2食)

但し、参加する選手数により宿泊できない場合があります。

<交通手段>南海和歌山市駅より徒歩20分、バスで15分

JR和歌山駅よりバスで20分

バス利用の場合は、「和歌山県庁前」下車、徒歩5分

19. 交通費補助

(1) 合宿参加選手に対して、自宅最寄駅からJR和歌山駅までの公共交通機関利用料金の2/3を補助します。

※交通費補助は原則JR、私鉄、バスを対象としますが、航空便を使用しなければならない遠方の選手は、事前に競技力向上委員会に申告しその承認を得た上、格安のチケットを購入し航空会社または旅行会社等の領収書が必要となります。

20. 責 任 参加者は、自己の責任においてこの合宿に参加するものとする。

主催団体、またはこの合宿に関わる運営役員、ボランティアは、参加者の合宿前、合宿中、合宿後の死亡、怪我、病気またはその他の物質的な損害についての責任を負わない。

21. 保 険 参加者の事故、怪我は、JSAF 会員に付帯する傷害保険を適用する。

また合宿参加者は、健康保険証コピーを持参すること。

22. 持参品 ノート、筆記用具、ルールブック、印鑑、保険証コピー、トレーニングシューズ、

23. その他

(1) 補助金(交通費)の清算を現地で行いますので必ず印鑑を持参のこと。

未持参の場合、交通費補助金の支給が出来ない場合があります。

(2) 本合宿には、海外選手、海外コーチ招聘を予定。

(3) チャーター艇を使用する者は、引渡し時に誓約書に署名し、使用中での破損または部品の欠品があった場合は、自己責任で弁償しなければならない。

24. 施設使用の注意事項

(1) 施設では、3/20(金)~3/24(火)の期間で艇の搬出入が可能です。

(2) 施設内では、施設規則を守って行動してください。

(3) 各チームで持参したサポートボートは、別途保管料を徴収します。

※保管料1日/2,000円が必要(各自精算)

## II. 2009年ISAFユースワールド選手権大会日本代表選考会レース公示

1. 大会名称 2009年ISAFユースワールド日本代表選考会
2. 開催場所 和歌山ナショナルトレーニングセンター
3. 大会期間 2009年3月22日(日)～24日(火)
4. 主催団体 (財)日本セーリング連盟(競技力向上委員会)
5. 協賛 株式会社 スリーボンド
6. 協力 和歌県セーリング連盟
7. 適用規則 2009～2012セーリング競技規則及び付則P  
国際420級、国際レーザー級、国際RS:X級の当該クラス規則、  
そして本大会公示及び帆走指示書を適用する。
8. 競技種目 国際420級、レーザーラジアル級、RS:X級8.5m<sup>2</sup>の各男子・女子

### 9. 日程

3月20日(金)	9:00～11:30	受付
	12:15～	開始式/合宿開始
3月21日(土)	海上練習、ドリル	
	20:30～	スキッパーズミーティング
3月22日(日)	10:00～	最初のクラス 第1レース予告信号時刻 引き続き R2～4
3月23日(月)	10:00～	最初のクラス 第5レース予告信号時刻 引き続き R6～8
3月24日(火)	10:00～	最初のクラス 第9レース予告信号時刻 引き続き R10
	15:30	閉会式

- (1) 選考会期間中も、宿舎で19:00から合同ミーティングを実施する。
- (2) 3月24日(火)の最終予告信号は、14:01以降発せられない。

### 10. 参加資格

2009年ユースナショナル候補選手強化合宿(2回)実施公示 9. 参加資格記載の通り

### 11. 計測

- (1) 有効な計測登録証明書およびMeasurement Certificate(Measurement Form)を提示しなければならない。但しチャーター艇は、この限りでない。
- (2) 計測委員会は、レース期間中いつでも競技艇の計測を実施することができる。

### 12. 会場及びレース海面

和歌山セーリングセンター(和歌山NTC)及び和歌浦湾内に設置する。

TEL 073-448-0251 FAX 073-494-3252

Mail [info@wakayama-sailing.org](mailto:info@wakayama-sailing.org)

13. コース

トラペゾイド、トライアングル又はソーセージコース（S. I に示す）

14. 帆走指示書（S. I）

3月20日の受付時に配布する。

15. レース数及び得点方式

- (1) レースは最大10レースとし5レースの完了をもって成立とする。
- (2) 各艇の総得点は、全てのレースにおけるその艇の得点合計とするが、5レースが完了した場合はその艇の最も悪い得点を除外する。
- (3) 各艇の得点は、男子/女子の参加艇を含めた得点とする。
- (4) 海外選手が参加した場合は、その順位も得点として計算する。

16. 支援艇

支援艇は、大会受付時に配布されるS. Iに従わなければならない。

17. 救命具

参加者は離岸から着岸までの間は、50 ニュートンの浮力を有する適切な救命具を着用しなければならない。

18. 責任の否認

- (1) 競技者は、自己の責任において大会に参加するものとする。
- (2) 主催団体、レース委員会、またはこの大会に関わる運営役員、ボランティアは、競技者の大会前、大会中、大会後の死亡、怪我、病気またはその他の物質的な損害についての責任を否認する。

19. 保険

- (1) 本選考会に参加する選手は自己の責任においてレースに参加するものとする。  
RRS4 参照。
- (2) 本選考会の主催団体等は、本大会の前後および期間中に発生した人的事故（傷害・死亡等）ならびに物的事故（損傷・盗難等）について、その責任を一切負わないものとする。

20. 賞

・ ISAF ユースワールド日本代表選手の選考

- (1) 420級男女およびRS:X男女  
420級男女およびRS:X級男女の優勝者を2009年 ISAF ワールドユース日本代表とする。
- (2) レーザーラジアル男女選手の選考  
平成20年10月29日日本レーザー協会公示3. 2009年 JSAF 補助対象選手及び2009年 ISAF ユースワールド代表選手選考方法に基づき日本代表を決定する
- (3) 420級の他国際大会派遣の日本代表選手選考  
(財)日本セーリング連盟競技力向上委員会が2009年度次世代を担う選手の育成・強化を目的に国際大会に派遣する場合は、本大会の成績を参考に代表選手を決定

する。420級男女1位のチームには、7月27日～8月5日イタリア・ガルダ湖にて開催される2009年420級世界選手権大会に派遣する。

※上記大会派遣については、競技力向上委員会最終の裁定により選手を派遣する。

(4) 当該クラス種目の男子及び女子の参加隻数が3隻以下の場合は、大会は成立しない。その場合は、主催団体の推薦で代表選手を決定することがある。

## 21. 大会事務局（期間中のみ対応）

ナショナルトレーニングセンター（和歌山セーリングセンター）

〒641-0014 和歌山市毛見 1514 番地

TEL 073-448-0251 FAX 073-494-3252

Mail [info@wakayama-sailing.org](mailto:info@wakayama-sailing.org)

大会WEBサイト（和歌山セーリングクラブホームページ内）

<http://www.wakayama-sailing.org>

和歌山セーリングセンター 営業時間9：00～17：00 火曜日定休日

## 22. その他

(1) 大会に関する問合せ先

JSAF 競技力向上委員会まで以下 Mail で問い合わせください。

E-mail [mam-olytoku@jsaf.or.jp](mailto:mam-olytoku@jsaf.or.jp)



本合宿はスポーツ振興くじの助成を受けて実施されます。